

第二の故郷、和歌山

レー ティ ホン ニュン

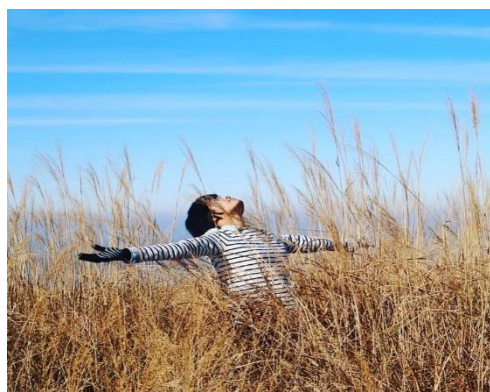
日本語・日本文化研究修留学生 ベトナム

『和歌山』という名前から全てわかるでしょう。『山』の文字があるので、山の面積が広い県と想像するでしょう。和歌山は田舎で、何もないし、山だけしかありません。移動の公共交通機関が不便だし、バスと電車の本数の少ない所も多く、行き先によっては乗り換えが必要です。また、お年寄りが多くて、遊園地や観光地もなさそうだし、近畿地方では一番方言が強く、和歌山弁は標準語とまったく違います・・・。』

はい。これはみんなの噂です。日本に興味を持ちながら実際に来日したことがない留学生にとって、とても不安になる材料です。そして、その噂を信じて、和歌山に留学することを選ばなかったら、大間違いになるかもしれないですよ。なぜかという、私にとって和歌山は自分を見つけるところなのです。では、これから、素敵な体験をした私の話を聞いてください。

ホーチミン市師範大学では、和歌山大学以外に留学先として推薦しているのは、多くの留学生がいる筑波大学や大阪大学や三重大学などですが、静かなところが好きな私は、子供のころから、周りの風景を見るため、家の近くの山に登ったりしていました。そのような私にとって、和歌山が興味深く、魅力的な県に感じました。私が、あまり知られていない和歌山大学を選んだ理由は、私の故郷に似てるからこそとも言えるでしょう。

ドキドキした気持ちでホーチミンから関西空港に到着したのが、まるで昨日のことのように思います。でも、あっという間に、九ヶ月が経ちました。短い時間ですが、和歌山は魅力満載の素敵な県だと私は感じました。和歌山には、海もあり、山もあり、食べ物も美味しいです。自然も多く、癒されます。はじめて、和歌山市内に行ったとき、道幅が広く綺麗な街という印象でした。



市内を離れると田園風景が広がって、素晴らしい自然があります。和歌山ブルースという古い歌があります。その歌詞の中に

♪ だれにもいえぬ おもいでを 夜がやさしく くれたのも
あなたとわたしの 和歌の浦 夢は消えない いつまでも ♪

この和歌山ブルースは、私にとって、和歌山の魅力が一番よく表れていると感じる歌で、とても気に入りました。歌のリンクも送ります。時間があれば、ぜひ一度お聞きください。和歌山は、一度と言わずに何度でも行ってほしいところですよ。

https://www.youtube.com/watch?v=0Wk5d_Ngfgc

では、私の大好きな和歌山について、どのようなイメージが浮かびましたか。たくさんあるでしょう。もしかして、和歌山県民のことですか。では、和歌山県民はどんな人々で

しょうか。私にとって、和歌山の人々は前向きで、親切で、すごく真面目な人たちばかりです。特に、和歌山人の情けです。ボランティアに行ったとき、和歌山の若者とそばの種を撒きました。その時、一匹のネズミが田植機にひかれて、後ろの両足が折れました。すると、若者はそのネズミを世話したり、心配したり、「どうしようか」とネズミの事で悩んでいたのが、私にとって、すごく素敵な性格に思えました。

また、大学の近くにある「ふじと台」小学校の6年生の少女と交流したとき、「趣味はなんですか」聞くと「読書です」と答えてくれました。私は驚きました。そして、うれしかったです。なぜなら、今の時代には珍しい、本を読む習慣に驚いたからです。この習慣のまま成長してゆけば、将来の日本は最も発展していくと思います。

最後に、体を動かすことが好きな私は、日本人のルームメイトのお陰で、和歌山大学援農サークル「agrico」に入部することになりました。入部する前、自分でも自分が見えなくなっていました。将来、何をするのか、何をしたいのか、分からなくて、すごく悩んでいました。でも、アグリコで農業を中心にお手伝いをして、地域のお祭りのボランティアや、日本人学生だけではなく、和歌山の地域の皆さんにと交流ができた、たくさんの知らなかったことが学習できました。そして、私はやっと将来の道を見つけることが出来ました。農業に関係がある仕事に決めました。農業を通して、日本とベトナムの架け橋になりたいです。それまで、目の前のことを全力でやります。



あなたは和歌山について、どう考えますか。ここに来れば自分らしさが見えてきますよ。私にとって、人生のたった九ヶ月の間だけでしたが、和歌山は、私の能力を高めて、将来の道まで決めてくれ、私のやるべきことを決めさせてくれた、第二の故郷です。皆様も、悪い噂を信じないで、先入観で和歌山を作らず、素晴らしい和歌山に、ぜひ来てください。